

Search

サイト内検索 ウェブ検索

- プロ野球 | MLB | 高校野球 | サッカー代表 | **Jリーグ** | 海外サッカー | ゴルフ | 競馬 | モーター | フィギュア | ラグビー | テニス | バスケ | バレー
- 格闘技 | 陸上 | 水泳 | その他球技 | その他競技 | パラスポーツ | Doスポーツ | フォトギャラリー | 連載 | インフォメーション | 動画 | プレゼント

Jリーグ他 > 高校・ユース > 記事詳細



2017.01.12

## 高校サッカー新時代へ。東海大仰星など「伏兵校」の台頭にはワケがある

浅田真樹・文 text by Asada Masaki 高橋 学・撮影 photo by Takahashi Manabu

### 2017年度”法政大学のT日程入試”

さらに2学部目からは受験料2万円割引。2017年度より全て「インターネット出願」に統一 nyushi.hosei.ac.jp/全国10会場実施へ進む



いいね! 3 [ツイート](#) [G+1](#)

今年度の全国高校サッカー選手権は、**青森山田**（青森県）の初優勝で幕を閉じた。

昨年12月の高円宮杯U-18チャンピオンシップでも初優勝していた青森山田は、これで二冠達成。前評判どおりの強さを発揮した一方で、同じく優勝候補と目された市立船橋（千葉県）は2回戦で、東福岡（福岡県）は準々決勝で敗れた。地域格差が縮まり、実力が拮抗する現在の選手権にあって、頂点に立つことの難しさを、改めて思い知らされる大会でもあった。

今回の選手権を取材していて感じたのは、サッカーのベースとなる要素をしっかりと備えているチームが多くなったということだ。ベースとなる要素とはすなわち、攻守（特に攻撃から守備へ）の切り替えの速さや、守備に切り替わったときにボールを奪い切る強さといったことである。

その代表的な例として挙げられるのが、初のベスト4進出を果たした**東海大仰星**（大阪府）である。



優勝候補の東福岡を破った東海大仰星

東海大仰星はインテンシティ（強度）の高いプレーを連続して行なえるという点で、今大会でも屈指だった。力強くボールに襲いかかるプレッシングで東福岡を倒し、優勝した青森山田をもあと一步のところまで追いつめた。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 

その尿モレを、シャットアウト。

**B-lock** For MEN

今すぐチェック

現在 今日 昨日 週間

7部からアーセナルへ、ありえない大出世のブラモールとは何者なのか?

今の松山英樹は、絶頂期のタイガー・ウッズによく似ている

「もうオンナには負けん!」有力馬が春を見据えた3歳牡馬ランキング

原口元気はなぜ元気に走れるのか。その秘密は「超地味トレ」にあり

育つまでガマンできなかった巨人。「30億円大補強」は吉と出るのか

[もっと見る >>](#)



震災を乗り越えて。ロアッソ熊本の選手が集う店は「実家にいる気分」



独立リーグの「牛飼」球団に、なぜマニー・ラミレスが来ちゃうのか



データも強さを証明。青森山田の「頭と体をフル稼働させる」サッカー

[一覧 >>](#)